

北國がオムロンらの挑戦退け独走態勢へ

～第41回日本ハンドボールリーグ・第12週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第12週は、年明け早々の1月7、9日に石川などで女子6試合が行われ、首位の北國銀行がオムロン、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングの挑戦を退けて開幕10連勝を飾り、独走態勢を固めた。2位以下はオムロンから5位の広島メイプルレッズまで勝点4差に4チームがひしめく大混戦。次週も愛知などで女子3試合が行われ、中でもプレーオフ争いに直結するオムロン-三重バイオレットアイリス戦がハイライト。ソニー、広島の戦いぶりも注目される。

7日石川の北國-オムロンは、日本選手権で北國の連覇を止めたオムロンが東濱のシュートやアシストで前半6分4-1と好スタートを切った。それでも北國は河田のミドルシュートなどで対抗して10分4-4と追いつくと、ここからオムロンに立て続けに退場者が出て北國がスパート。途中出場の八十島のサイドシュートなどで16-9と7点リードで前半を終えた。後半に入っても北國ペースが続き、角南、後藤らがコンスタントに加点、2度の退場機もGKを下げた6人攻撃でしのぎ、GK寺田の好守や横嶋のミドルシュート、アシストなどでリードを広げ、27-16と大量11点差をつける快勝で全勝を守った。

岐阜の飛騨高山ブルックブルズ岐阜-三重は、宮崎のロングシュートで先制した飛騨高山が、さらに金恩恵の連打や池之端のインターセプト速攻などで開始5分5-1とリードしたところで三重がタイムアウト。落ち着きを取り戻した三重は相手のファウルを誘い7mスローなどで加点。その後、接戦が続いて12-10と三重リードで折り返した。後半、流れを変えたい飛騨高山は果敢に前に出るディフェンスからの速攻で4分に同点とし、さらに和田の投入でセットプレーにもリズムが生まれ、21分には22-17と混戦を抜け出した。26分には金が退場して三重に7mスローを与えるが、これをGK田口が好セーブ。そのまま流れを渡さず23-20で飛騨高山が今季待望の初勝利をあげた。

鹿児島の子ニ-広島は、前半立ち上がり、広島・門谷がサイドシュートで先取点をあげるも、ソニーは安倍、川村、藤田の連続得点やGK飛田の7mスロー阻止を含む3連続セーブもあって7分6-1と主導権を奪った。その後も藤田らの活躍で先行を続けたソニーが14-9と5点リードでUターン。後半に入り、広島は新加入の李美京のミドルシュートや堅いディフェンスで15分に16-16同点に並び、21分には逆転に成功した。このあとは一進一退の攻防が続く大接戦に。地元の声援を背に受けたソニーが26分から錦織、鈴木、諸岡の3連打で23-22と鮮やかに逆転、そのままリードを守り切って上位戦線に踏みとどまる貴重な勝利をものにした。

9日石川の北國-ソニーは、開始早々に田邊のサイドシュートで北國が先制。ソニーも鈴木のプロストプレーで得点を返し、その後は互いに点を取り合う展開が続き、北國が11分7-4と先行したところでソニーがタイムアウトを要求。16分にソニーが9-9と同点に追いつくも、すぐさま3連打で主導権を奪い返した北國が15-12で前半を折り返した。後半に入り、ソニーは藤田、川村らで7分16-19と必死に粘るが、地力に勝る北國が再び角南らの3連取で優位をキープ。ソニーはダイバの失格もあって苦しい展開となり、26-21で勝利した北國が開幕から無傷の10連勝を飾るとともに、リーグ連勝記録を41と伸ばした。



㊤北國・河田㊦オムロン・山中㊧三重・花村

第13週の日程

1月14日(土)	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	13:00～	(女)	H C 名古屋 × ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
	熊本	山鹿市鹿本体育館(九州産交バス「坂東バス停」下車、徒歩3分)	14:00～	(女)	オムロン × 三重バイオレットアイリス
1月15日(日)	愛媛	松山市総合コミュニティセンター体育館(JR予讃線松山駅徒歩10分)	13:00～	(女)	北國銀行 × 広島メイプルレッズ

三重、オムロンが連敗を阻止

9日三重の三重バイオレットアイリス - HC名古屋は、年明けの初戦を落とした三重だが、この日は気迫のこもったプレーを見せ、池原のサイドシュート、近藤の速攻などで優位に立つと、16分過ぎから一気に6点を連取して14-6と8点差までリードを広げて前半終了。後半、名古屋はポストプレーを軸に笠原、竹内らで反撃するが、三重が多田、河嶋、万谷らで加点し、危なげなく逃げ切った。

熊本のオムロン-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、一進一退のシーソーゲームが続いた序盤から、オムロンが14分からの4連取で主導権を握り、13-8と先行して前半を終えた。後半に入ってもオムロンが出だしから東濱、松尾、石井の3連取で流れをつかみ、終始有利に試合を進めて27-14の大差で飛騨高山を退けた。この試合でオムロン・東濱が史上8人目の通算600得点を達成した。

◆ 1月7日(土) 女子
石川・小松総合体育館

北國銀行	27 (16-9)	16	オムロン	6勝0分3敗
9勝0分0敗	(11-7)			
1/1	寺田	山中	K	
	2/4	田邊	澤	1/2
	2/4	鯨	相澤	3/5
	3/3	角南	松本	0/0
	0/0	塩田	小林	0/2
	0/0	石野	小館	0/0
	1/2	大山	松尾	1/6 2/2
	1/1	永藤	永田	1/2
	5/7	後藤	山下	2/0
	0/0	翁長	石井	2/7
	K	茶園	宮川	K
1/1	4/9	横嶋	勝連	1/2
	4/6	河田	川俣	0/1
<0/2>	K	橋本	末吉	0/1
	3/7	八十島	白石	1/1 <0/1>
	0/0	深田	東濱	4/6

1/1 26/44 7(FPP)7 14/35 2/2

(シュート阻止率)			
0.563	18/32	寺田	山中
0.000	0/0	茶園	宮川
1.000	1/1	橋本	白石
			石川
			白川
			0/2 0.000

0.576 19/33 (GK) 12/38 0.316
審判(永春・安田) 観客 1036人

◆ 1月7日(土) 女子
岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ

飛騨高山ブラックブルズ岐阜	23 (10-12)	20	三重バイオレットアイリス	5勝0分5敗
1勝0分9敗	(13-8)			
2/3	比嘉桃	山根	K	<0/1>
5/9	宮崎	伊藤		0/0
3/4	池之端	加藤		0/2 0/1
0/0	比嘉美	近藤		3/4
0/0	中村	佐野		0/0
0/1	松本淑	角南		0/2
0/0	船坂	河嶋		2/7
0/0	廣田	岩見	K	<0/1>
1/1	0/4	和田	多田	1/5 5/5
<0/5>	K	松本知	万谷	6/10
<2/3>	K	田口	池原	0/0 1/2
	1/4	友野	森本	0/0
	0/3	田中	細江	0/0
	2/2	陣野		

2/2 21/39 3(FPP)3 14/36 6/8

0.000	0/0	松本知	山根	5/16 0.313
0.533	16/30	田口	岩見	0/3 0.000
			花村	6/13 0.462

0.533 16/30 (GK) 11/32 0.344
審判(寺内・細川) 観客 717人

◆ 1月7日(土) 女子
鹿児島・始良市総合運動公園体育館

ソニーセミコンダクタ	23 (14-9)	22	広島メイプルレッズ	5勝0分5敗
5勝0分4敗	(9-13)			
7/8	山野	高森	K	
2/4	川村	角屋		0/0
1/1	7/8	藤山		0/0
	2/5	鈴木	村田	0/3
	1/1	諸岡	眞継	3/5
<1/3>	K	飛堀	川野	0/0
	2/7	安倍	笠木	3/8 0/1
<1/1>	K	網谷	塩見	0/0
	1/1	錦織	門谷	4/5 0/1
	0/0	藤井	石田	1/4
	0/0	カルリン	板野	K <0/1>
	K	関澤	國廣	0/0
	0/1	ダイバ	塩田	0/0
			高山	3/5
			李美京	6/10 2/2

1/1 22/35 5(FPP)3 20/40 2/4

0.407	11/27	飛田	高森	0/0 0.000
0.200	1/5	網谷	板野	8/30 0.267
0.000	0/0	関澤		

0.375 12/32 (GK) 8/30 0.267
審判(佐々木・馬場) 観客 442人

◆ 1月9日(月) 女子
石川・金沢市総合体育館

北國銀行	26 (15-12)	21	ソニーセミコンダクタ	5勝0分5敗
10勝0分0敗	(11-9)			
K	寺田	山野	1/2	
2/3	田邊	川村	4/5	
5/7	鯨	藤田	4/9 1/1	
4/6	角南	鈴木	1/4	
1/1	塩田	諸岡	2/4	
3/3	石野	飛堀	K <0/1>	
0/3	大山	安倍	3/5	
0/1	永藤	網谷	K <0/1>	
4/5	後藤	錦織	3/3	
1/2	翁長	藤井	0/2 2/2	
K	茶園	カルリン	0/0	
2/2	2/4	横嶋	関澤	K
	1/3	河田	ダイバ	0/0
<0/3>	K	橋本		
	1/4	八十島		
	0/2	深田		

2/2 24/44 5(FPP)17 18/34 3/3

0.400	12/30	寺田	飛田	2/10 0.200
0.000	0/0	茶園	網谷	5/16 0.313
0.000	0/0	橋本	関澤	10/15 0.667

0.400 12/30 (GK) 17/41 0.415
審判(岡・東出) 観客 600人

◆ 1月9日(月) 女子
三重・AGF鈴鹿体育館

三重バイオレットアイリス	27 (14-6)	18	HC名古屋	2勝0分8敗
6勝0分5敗	(13-12)			
K	山根	中屋敷		0/1
0/0	伊藤	馬場		0/0
0/3	加藤	福井		0/2
2/2	近藤	笠原		3/9
0/0	佐野	丸山		3/6
1/2	角南	吉田		2/3
3/3	河嶋	竹内		3/3
<0/1>	K	岩見	高宮	1/4
	0/0	島居	水安	2/3 1/1
6/7	多田	安齋	澤村	K <0/1>
6/9	万谷	瀧木	塚	0/0
1/1	0/0	原		
	6/7	池原		
	2/6	森本		
	0/1	細江		

1/1 26/40 4(FPP)2 17/37 1/1

0.400	2/5	山根	瀧澤	6/19 0.316
0.000	0/4	岩見	戸塚	6/19 0.316
0.565	13/23	花村		

0.469 15/32 (GK) 12/38 0.316
審判(竹ノ下・木下) 観客 960人

◆ 1月9日(月) 女子
熊本・水俣市立総合体育館

オムロン	27 (13-8)	14	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	1勝0分10敗
7勝0分3敗	(14-6)			
K	山中	比嘉桃		0/2
1/1	澤田	宮崎		3/9 0/1
2/2	相澤	池之端		1/3
0/0	松本	比嘉美		0/0
0/0	小林	中村		0/1
0/0	小館	松本淑		1/3
0/1	4/8	松尾	船坂	0/0
	2/4	永藤	廣田	0/1
	0/0	山下	和田	0/0
2/2	3/6	石井	日下石	0/1
<1/2>	K	宮川	松本知	K <1/3>
	6/8	勝連	金恩恵	3/7 1/1
	2/2	川俣	田口	K
	0/0	末吉	友野	3/7
	K	白石	田中	2/4
	5/9	東濱	陣野	0/0

2/3 25/40 7(FPP)3 13/38 1/2

0.615	8/13	山中	松本知	0/0 0.000
0.467	7/15	宮川	田口	10/35 0.286
0.000	0/0	白石		

0.536 15/28 (GK) 10/35 0.286
審判(太田・島尻) 観客 613人

選手・役員登録情報

〈広島メイプルレッズ〉
No.18 李美京 1991.10.02 165cm
57kg 右 韓国・ソウル市庁→テグ市庁
〈三重バイオレットアイリス〉
No.2 中田夏海 1994.06.15 169cm
57kg 右 原北中→福岡女子商業高→福岡大
No.13 島居宏汀 1994.11.09 157cm
53kg 左 笹川中→暁高→武庫川女子大
〈大同特殊鋼〉
コーチ・東直明
※抹消 総監督・末松誠

第8回チャレンジ・ディビジョン

〈Aブロック〉
12月3日宮城・仙台大学第4体育館
仙台大学 32 (18-13) 27 東北福祉大学
TEAM NIIGATA 40 (18-17) 31 同朋クラブ

トヨタ自動車 37 (15-12) 23 東北福祉大学
仙台大学 31 (19-10) 29 TEAM NIIGATA
12月4日宮城・仙台大学第4体育館
TEAM NIIGATA 28 (15-9) 27 東北福祉大学
トヨタ自動車 28 (16-12) 23 仙台大学
同朋クラブ 30 (16-14) 25 東北福祉大学
12月11日三重・ホンダアクティブランド
トヨタ自動車 36 (20-9) 23 HC春日井
HONDA 38 (21-2) 8 同朋クラブ
〈Bブロック〉
12月10日京都・田辺中央体育館
HC-MKA奈良 30 (15-15) 29 八光自動車工業
HC和歌山 42 (18-9) 20 HSV Herausforden
HC同志社 35 (20-14) 33 HC彦根

男女個人ランキング 第12週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 90点 (12試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行) 48点 (10試合)
2 趙 顯章 (琉球コラソン) 79点 (12試合)	2 笠木 美希 (広島メイプルレッズ) 46点 (10試合)
3 石川 出 (琉球コラソン) 67点 (12試合)	3 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 42点 (11試合)
4 藤坂 知輝 (北陸電力) 65点 (12試合)	4 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ) 40点 (10試合)
5 山田 隼也 (トヨタ東日本) 60点 (11試合)	4 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 40点 (11試合)
6 池上 直輝 (北陸電力) 58点 (12試合)	6 吉田 起子 (オムロン) 37点 (8試合)
7 小塩 豪紀 (豊田合成) 56点 (12試合)	6 金 恩 恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 37点 (11試合)
8 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 54点 (11試合)	8 河田 知美 (北國銀行) 36点 (10試合)
9 渡部 仁 (トヨタ車体) 53点 (11試合)	8 高山 智恵 (広島メイプルレッズ) 36点 (10試合)
10 藤本 純季 (トヨタ車体) 51点 (11試合)	10 松尾 祐依 (オムロン) 35点 (10試合)

フィールド得点

1 趙 顯章 (琉球コラソン) 79点 (12試合)	1 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 40点 (11試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 71点 (12試合)	2 河田 知美 (北國銀行) 36点 (10試合)
3 石川 出 (琉球コラソン) 67点 (12試合)	2 高山 智恵 (広島メイプルレッズ) 36点 (10試合)
4 藤坂 知輝 (北陸電力) 65点 (12試合)	2 笠木 美希 (広島メイプルレッズ) 36点 (10試合)
5 山田 隼也 (トヨタ東日本) 60点 (11試合)	5 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ) 34点 (10試合)
6 池上 直輝 (北陸電力) 58点 (12試合)	5 横嶋 彩 (北國銀行) 34点 (10試合)
7 小塩 豪紀 (豊田合成) 56点 (12試合)	5 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ) 34点 (10試合)
8 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 52点 (11試合)	5 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 34点 (11試合)
9 渡部 仁 (トヨタ車体) 50点 (11試合)	9 鵜場 雅子 (北國銀行) 33点 (10試合)
9 朴 重 奎 (大同特殊鋼) 50点 (12試合)	10 勝連 智恵 (オムロン) 31点 (10試合)

シュート率

(フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡部 仁 (トヨタ車体) 50点/ 66射 0.758	1 藤田 明日香 (ソニーセミコンダクタ) 34点/ 52射 0.654
1 朴 重 奎 (大同特殊鋼) 50点/ 66射 0.758	2 勝連 智恵 (オムロン) 31点/ 48射 0.646
3 山田 隼也 (トヨタ東日本) 60点/ 95射 0.632	3 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 40点/ 64射 0.625
4 石川 出 (琉球コラソン) 67点/ 115射 0.583	4 鵜場 雅子 (北國銀行) 33点/ 53射 0.623
5 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 71点/ 128射 0.555	5 河田 知美 (北國銀行) 36点/ 59射 0.610
6 趙 顯章 (琉球コラソン) 79点/ 146射 0.541	6 横嶋 彩 (北國銀行) 34点/ 74射 0.459
7 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 52点/ 97射 0.536	7 高山 智恵 (広島メイプルレッズ) 36点/ 79射 0.456
8 藤坂 知輝 (北陸電力) 65点/ 122射 0.533	8 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ) 34点/ 75射 0.453
9 小塩 豪紀 (豊田合成) 56点/ 107射 0.523	9 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 34点/ 80射 0.425
10 池上 直輝 (北陸電力) 58点/ 135射 0.430	10 笠木 美希 (広島メイプルレッズ) 36点/ 102射 0.353

7mスロー得点

1 鈴木 済 (トヨタ紡織九州) 23点 (12試合)	1 横嶋 彩 (北國銀行) 14点 (10試合)
2 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 19点 (12試合)	2 吉田 起子 (オムロン) 12点 (8試合)
3 連 基 徳 (琉球コラソン) 15点 (12試合)	3 原 希 美 (三重バイオレットアイリス) 11点 (10試合)
4 藤本 純季 (トヨタ車体) 13点 (11試合)	3 加藤 夕貴 (三重バイオレットアイリス) 11点 (11試合)
5 吉田 翔太 (トヨタ東日本) 12点 (11試合)	5 笠木 美希 (広島メイプルレッズ) 10点 (10試合)
6 東江 太輝 (湧永製薬) 10点 (11試合)	6 金 恩 恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 9点 (11試合)

シュート阻止率

(フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体) 126本/ 323射 0.390	1 寺田 三友紀 (北國銀行) 146本/ 287射 0.509
2 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州) 133本/ 353射 0.377	2 山根 エレナ (三重バイオレットアイリス) 87本/ 198射 0.439
3 木村 昌文 (大崎電気) 138本/ 371射 0.372	3 板野 陽 (広島メイプルレッズ) 147本/ 336射 0.438
4 志水 孝行 (湧永製薬) 120本/ 340射 0.353	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ) 87本/ 206射 0.422
5 田村 大 (琉球コラソン) 110本/ 314射 0.350	5 山中 絵里奈 (オムロン) 92本/ 220射 0.418
6 藤田 卓吾 (豊田合成) 137本/ 395射 0.347	6 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 144本/ 355射 0.406
7 久保 侑生 (大同特殊鋼) 134本/ 401射 0.334	7 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋) 72本/ 183射 0.393
8 関口 勝志 (トヨタ東日本) 103本/ 347射 0.297	
9 岩 龍 哉 (北陸電力) 114本/ 402射 0.284	

7mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 松村 昌幸 (トヨタ車体) 4本/ 13射 0.308	1 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋) 4本/ 11射 0.364
2 木村 昌文 (大崎電気) 3本/ 11射 0.273	2 宮川 裕美 (オムロン) 6本/ 17射 0.353
3 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州) 8本/ 31射 0.258	3 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ) 3本/ 10射 0.300
4 藤戸 量介 (豊田合成) 5本/ 21射 0.238	4 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 3本/ 13射 0.231
5 関口 勝志 (トヨタ東日本) 3本/ 13射 0.231	5 網谷 涼子 (ソニーセミコンダクタ) 2本/ 11射 0.182

第 41 回 日本ハンドボールリーグ 成績表

第12週第2日目終了 1月9日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	大崎電気	湧永製薬	琉球コラソン	豊田合成	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		27 ○ 22	21 ● 28	20 22 △ ○ 20 19	31 33 ○ ○ 30 24	28 24 ○ ○ 25 23	27 ○ 26	32 29 ○ ○ 24 22	28 ○ 18	12	10	1	1	21	322	281	41
2	トヨタ車体	22 ● 27		23 ● 30	29 ○ 24	37 ○ 29	29 ○ 27	30 28 ○ ○ 24 22	39 32 ○ ○ 26 24	28 33 ○ ○ 24 25	11	9	0	2	18	330	282	48
3	大崎電気	28 ○ 21	30 ○ 23		24 21 △ ● 24 33	26 ○ 21	27 29 ● ○ 30 24	29 ○ 23	24 20 ○ △ 19 20	36 ○ 31	11	7	2	2	16	294	269	25
4	湧永製薬	20 19 △ ● 20 22	24 ● 29	24 33 △ ○ 24 21		23 28 ● ○ 34 27	30 ○ 24	25 ○ 24	24 ○ 23	26 ○ 25	11	6	2	3	14	276	273	3
5	琉球コラソン	30 24 ● ● 31 33	29 ● 37	21 ● 26	34 27 ○ ● 23 28		30 ○ 27	31 △ 31	28 31 ○ ○ 24 27	29 34 ○ ○ 26 23	12	6	1	5	13	348	336	12
6	豊田合成	25 23 ● ● 28 24	27 ● 29	30 24 ○ ● 27 29	24 ● 30	27 ● 30		33 29 ○ △ 25 29	27 ○ 19	27 27 ○ ○ 22 22	12	5	1	6	11	323	314	9
7	トヨタ自動車東日本	26 ● 27	24 22 ● ● 30 28	23 ● 29	24 ● 25	31 △ 31	25 29 ● △ 33 29		31 ○ 20	31 31 ○ ○ 21 20	11	3	2	6	8	297	293	4
8	トヨタ紡織九州	24 22 ● ● 32 29	26 24 ● ● 39 32	19 20 ● △ 24 20	23 ● 24	24 27 ● ● 28 31	19 ● 27	20 ● 31		27 ○ 20	12	1	1	10	3	275	337	-62
9	北陸電力	18 ● 28	24 25 ● ● 28 33	31 ● 36	25 ● 26	26 23 ● ● 29 34	22 22 ● ● 27 27	21 20 ● ● 31 31	20 ● 27		12	0	0	12	0	277	357	-80

順位	女子	北國銀行	オムロン	三重ハイオレットアイリス	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	広島メイプルレッズ	HC名古屋	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行		26 27 ○ ○ 20 16	30 29 ○ ○ 19 13	30 26 ○ ○ 15 21	24 ○ 18	27 ○ 16	29 23 ○ ○ 14 15	10	10	0	0	20	271	167	104
2	オムロン	20 16 ● ● 26 27		24 ○ 17	20 ○ 15	28 16 ○ ● 21 17	25 28 ○ ○ 17 16	17 27 ○ ○ 16 14	10	7	0	3	14	221	186	35
3	三重ハイオレットアイリス	19 13 ● ● 30 29	17 ● 24		23 24 ○ ○ 19 18	29 20 ○ ● 13 25	23 27 ○ ○ 19 18	21 20 ○ ● 16 23	11	6	0	5	12	236	234	2
4	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	15 21 ● ● 30 26	15 ● 20	19 18 ● ● 23 24		24 23 ○ ○ 15 22	27 ○ 20	16 21 ○ ○ 14 19	10	5	0	5	10	199	213	-14
5	広島メイプルレッズ	18 ● 24	21 17 ● ○ 28 16	13 25 ● ○ 29 20	15 22 ● ● 24 23		20 28 ○ ○ 16 16	21 ○ 16	10	5	0	5	10	200	212	-12
6	HC名古屋	16 ● 27	17 16 ● ● 25 28	19 18 ● ● 23 27	20 ● 27	16 16 ● ● 20 28		18 20 ○ ○ 15 17	10	2	0	8	4	176	237	-61
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	14 15 ● ● 29 23	16 14 ● ● 17 27	16 23 ● ○ 21 20	14 19 ● ● 16 21	16 ● 21	15 17 ● ● 18 20		11	1	0	10	2	179	233	-54

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。